

聴くまえに....

- ① テーマの紹介と確認：これからすることを児童のやる気が増すように楽しく説明する。

☺ これから「地震」のビデオを見ます。「地震」ってわかりますか。

- ② キーワードの確認：必要があったら、視覚補助教材を示して、キーワードを確認する。

☺ これは「地震」の絵です。この絵を見てください。

- ・例えば、次のような応答をする。「これは震度表です。これはどんな地震ですか。」「強い地震ですね。震度4の地震です。」…/「震度4の時、何が揺れますか。」「本棚が揺れますね。」…

- ③ 興味・関心：テーマについて知っていることを確認し、興味・関心を高める。

☺ 地震について勉強したことがありますか。/大きい地震にあったことがありますか。

- ・話が広がらないように注意する。

聴きましょう....

- ① 聴解用DVDを聴かせる

☺ では、これからビデオを見ましょう。  
先生が、地震の揺れの程度や特徴について説明しています。  
先生の話をよく聴いてください。後で、質問しますよ。

- ・聴解用DVD視聴中に分からない言葉があったら、後で質問するように指示する。

☺ わからない言葉があったら、後で聴いてくださいね。では、始めます。

- ・DVDが終わったら、声かけをする。

☺ ビデオはこれで終わりです。よく聴けましたね。

聴いたあとで....

- ① 話の大筋再生：DVDを聴いて、子どもが話の内容を再生する。

☺ さあ、先生はどんなお話をしましたか。話してください。

- ・ 下の話の大筋再生チェックリストを参考に、どのぐらい理解できているかチェックする。  
リストの通りでなくともよい。

話の大筋再生チェックリスト

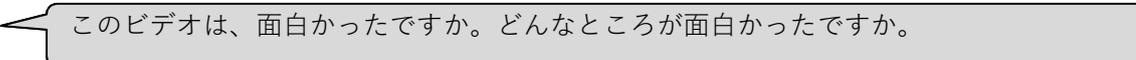
<input type="checkbox"/> 1. 地震の話をした。	[テーマ]
<input type="checkbox"/> 2. 地震の強さを表すのに震度(とマグニチュードという二つの)言葉が使われている。	[用語]
<input type="checkbox"/> 3. 震度は、地震の揺れの大きさを表している。	[震度の定義]
<input type="checkbox"/> 4. 震度は10に分かれている。	[震度表]
<input type="checkbox"/> 5. 地震は、最初は弱く後から強い揺れがくるという特徴がある。	[特徴]

- ・ リストの中の内容で、触れられなかったものは、次のように質問し、子どもの答えを引き出す。

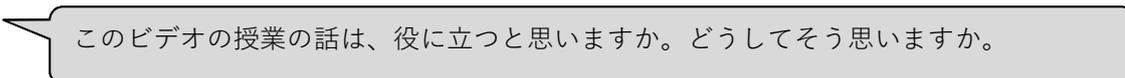
質問例

- 1. 先生はどんな話をしましたか。
- 2. 地震の強さを言う時、どんな言葉を使いますか。震度とマグニチュードは同じですか。
- 3. 震度は何ですか。
- 4. 震度表はいくつに分かれていますか。 震度1はどんな地震ですか。
- 5. 地震のゆれの特徴は何ですか。

② 感想・意見：聞いた内容について感想や意見が言えるか。

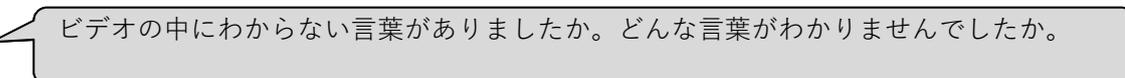
☺  このビデオは、面白かったですか。どんなところが面白かったですか。

- ・ 何が面白かったか、どうして面白かったのか、聴いてみる。面白くなかった場合も同様に聴く。

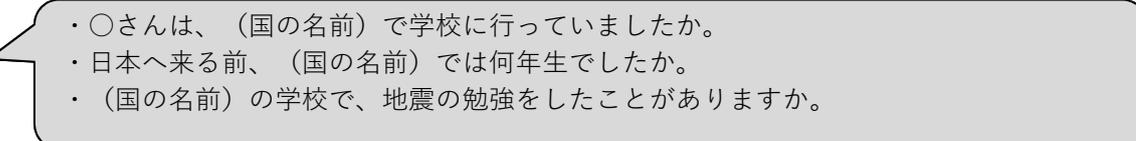
☺  このビデオの授業の話は、役に立つと思いますか。どうしてそう思いますか。

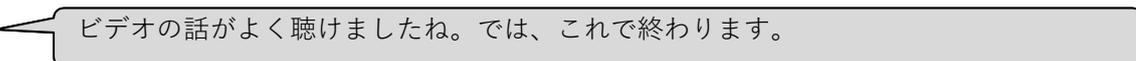
- ・ 自分の体験と結び付けてどう感じた/思ったか話させる。

③ 聴解用DVDの言葉：ビデオの中の言葉が理解できたか。

☺  ビデオの中にわからない言葉がありましたか。どんな言葉がわかりませんでしたか。

④ 母語の状況：母語力の高い児童には次のような質問をして母語での聴く力をさぐる。

☺  ・ ○さんは、(国の名前)で学校に行っていましたか。  
・ 日本へ来る前、(国の名前)では何年生でしたか。  
・ (国の名前)の学校で、地震の勉強をしたことがありますか。

☺  ビデオの話がよく聴けましたね。では、これで終わります。